シバストファニチャー

ブランドストーリー

DANISH DESIGN AND CRAFTSMANSHIP SINCE 1908

SIBAST FURNITURE

MADE IN DENMARK

シバストファニチャーの誕生は、今から100年以上前にさかのぼります。創業以来、優れた技術とデザインを追求してきた家具メーカーの歴史は、まさにシバストファミリーの歴史そのものです。そこには、木を愛し、クラフトマンシップに情熱を捧げ、4世代にわたり誇りを持って家具づくりに取り組んできた家族の物語があります。

現在は国際的な家具メーカーとなったシバストファニチャーの歴史は、1908年、ペーター・オールセン・シバストがデンマークのフュン島にあるステンストロップという町に設立したシバスト工房から始まります。新進気鋭の家具職人は工房の発展に努め、その後何十年もの間、デンマークの家具産業に影響を与える会社の基礎を築きました。シバスト工房は設立当初からデンマークの顧客に高品質の家具を届け、1950年代からは輸出事業も手がけていました。

1943年、すでに軌道に乗っていた事業をシバスト家の後継者であるヘルゲと兄弟が引き継ぎ、シバストファニチャーとその名を改めた会社は、さらなる飛躍を遂げます。その鍵を握る人物こそ、ヘルゲ・シバストでした。類い稀なるデザインセンスと優れた木工技術を持つ彼は、コレクションのデザインから製品開発、生産までを一手に担いました。1950年代には本格的に輸出事業に乗り出し、建築家でありデザイナーでもあるアルネ・ボッダーと共同制作した作品やヘルゲ・シバストによるデザイン家具が世界に送り出されました。

ヘルゲ・シバストはデンマークの最も才能あるデザイナーたちとコラボレーションし、中でもアメリカに輸出された家具を数多く手がけたアルネ・ボッダーとは20年以上の長きにわたり共同作業を行いました。後年、シバストファニチャーがワシントンのホワイトハウスやローマ教皇などの著名なクライアントに家具を提供していた時期には、グレーテ・ヤルク、カート・ウスタヴィ、ボーエ・ラメスコウらと共にコレクションを手がけたこともあります。

ヘルゲ・シバストは時代を代表する家具デザイナーの一人として頭角を現し、1950年代初頭、現在もシバストファニチャーのコレクションの核となっている作品を生み出します。彼は木材の持つ特性や可能性を熟知しており、その魅力を最大限に引き出すスキルもありました。機能性や快適性を追求しつつ、創意工夫にあふれた斬新なデザインとこだわりの技巧を組み合わせたヘルゲ・シバストのデザインアプローチは他と一線を画すものでした。

1953年にヘルゲ・シバストがデザインした彫刻のように美しいフォルムの名作チェア、シバストNo.7、No.8、No.9はシバストファニチャーを象徴する作品となり、これらのデザイン遺産は4代目となるヘルゲ・シバストの孫ディトレヴ・シバストとその妻アナ・シバストによって復刻されました。1985年にヘルゲ・シバストが他界した後、シバストファニチャーは一度家族の手を離れたものの、デザインの著作権は家族がずっと守り続けていたのです。そして2013年、ディトレヴ・シバストがシバストファニチャーを再建し、祖父が大切にしていた品質とクラフトマンシップを継承しつつ、洗練された現代的なセンスを加え、新しいデザインストーリーを展開しています。

シバストファニチャーはヘルゲ・シバストが遺した1950年代と1960年代の名作家具の復刻にとどまらず、ヘルゲのデザインをモチーフにした新しいアイテムも発表しています。ブランドのアイコン的存在ともいえる代表作シバストNo.8をはじめとして、まずは選び抜かれたいくつかの作品が復刻され、21世紀に蘇りました。そして、クラフトマンシップの真髄が感じられる家具を次世代に継承したいというシバストの想いを共有する現代のデザイナーたちと共に、数々の新しい作品を生み出しています。

ヘルゲ・シバストの時代から信条としてきた品質とクラフトマンシップを守るため、シバストファニチャーの製品はすべてデンマーク国内で生産されています。そこには、家具に美しさ、快適さ、そして耐久性を与える確かな技術とディテールへのこだわりがしっかりと受け継がれています。

シバストファニチャーのコレクションはサスティナビリティ(持続可能性)への取り組みから、森林管理の規格を満たしたの認証林から産出された木材のみを使用しています。持続可能性へのこだわりは木材や生産体制に限ったことではありません。何より、家具そのものが持つ美しさ。時を経ても色あせない普遍的な美しさもまた、世代を超え長く受け継がれる大切な要素であると考えます。

ディトレヴ＆アナ・シバストは、ヘルゲ・シバストが築いた揺るぎない世界観を守り、彼が抱いていた国際的な展望を胸に、今日ではシバストファニチャーのデザイン家具を世界各国に届けています。権威あるデザイン賞を受賞してきたシバストの家具は、一般ユーザーだけでなく、パリ、コペンハーゲン、ストックホルム、ニューヨーク、クアラルンプール、東京などで、ハイエンドなプロジェクトや数多くのミシュランスターレストランに採用されています。

CONTACT

製品画像やプレスリリースは当社ウェブサイトからダウンロードしていただけます。
sibast-furniture.presscloud.com

その他のお問い合わせは、下記の担当者までメールまたはお電話にてご連絡ください。

シバストファニチャー

Eメール: info@sibast-furniture.com
電話: (+45) 2031 3321

シバストファニチャーについて

シバストファニチャーは1908年に創業され、誇りを持って木製家具づくりに取り組んできたデンマークの家具メーカーです。一度はその歴史に幕を閉じたファミリーカンパニーは、4代目となるディトレヴ・シバストとその妻アナ・シバストにより2013年、新生シバストファニチャーとして再出発しました。先人から受け継ぐディテール、クオリティ、クラフトマンシップへのこだわりはそのままに、時代を捉えた感性で新たなデザインストーリーを創造し、発信しています。ヘルゲ・シバストが生んだ1950年代の名作を敬意を持って復刻し、そこに現代的でタイムレスな美しさを取り入れた家具とともに、デンマークのデザイン遺産を次の世代へと継承していきます。

DANISH DESIGN AND CRAFTSMANSHIP SINCE 1908

SIBAST FURNITURE
MADE IN DENMARK